



JFA SPORTS MANAGERS COLLEGE

2017 年度 SMC サテライト講座 実施（募集）要項

- 主催** 一般社団法人山梨県サッカー協会／公益財団法人日本サッカー協会
- 受講対象** スポーツ組織の運営に携わる方 / その他、スポーツ選手や指導者など
※ サッカー関係者以外でも受講できます。昨年までも受講していただいています。
- 受講料** 24,000 円
- 身に付く力** 自立した魅力あるスポーツ組織づくりに必要な明確なビジョンを描く力
スポーツ組織の運営に必要なマネジメントの基本的な力
- 修了要件** 下記全てのセッションを受講すること
※ 欠席の場合、当該セッションのみ再受講して頂きます。受講料の返金は致しませんが、再受講は無料とします。
- 応募方法** 2017 年 8 月 31 日（木）までに、次頁の「受講申込書」に必要事項を記入し、下記まで FAX にて提出して下さい。
(送付先) FAX : 055-267-8886 Mail : oshihara.park@tempo.ocn.ne.jp
- 講座** 計 6 つのセッション（各 3 時間） / Instructor は JFA から派遣

Session	Title	日時	場所
	開講式	9 月 16 日（土） 12 : 30～	押原公園 2 階会議室
セッション 1	ビジョン	9 月 16 日（土） 13 : 00～16 : 00	押原公園 2 階会議室
セッション 2	環境分析	9 月 16 日（土） 16 : 00～19 : 00	押原公園 2 階会議室
セッション 3	コミュニティデザイン	9 月 17 日（日） 9 : 00～12 : 00	押原公園 2 階会議室
セッション 4	SWOT	9 月 17 日（日） 13 : 00～16 : 00	押原公園 2 階会議室
セッション 5	行動計画	9 月 18 日（月） 9 : 00～12 : 00	押原公園 2 階会議室
セッション 6	目標管理	9 月 18 日（月） 13 : 00～16 : 00	押原公園 2 階会議室
	閉会式	9 月 18 日（月） 16 : 00～	押原公園 2 階会議室

※ 会場住所・・・409-3864 山梨県中巨摩郡昭和町押越 1500-1 TEL 055-267-9001

※ 9 月 17 日の講義終了後、懇親会を行います。会費（5,000 円）、会場は当日お知らせいたします。

◆ 修了要件と補講について

SMC サテライト講座は、全てのセッションへの受講をもって修了とします。（セッション 1、2 の受講は必須）。
2017 年度受講者が欠席した対象のセッションは、2017 年度中（※）に他都道府県で開催するサテライト講座の対象セッションを補講して下さい。なお、補講の際の受講料は、初めて受講した都道府県にて 6 セッション分全額を頂きますので、不要とします。（※2018 年度以降の補講対応を調整中のため）

< 本件に関するお問合せ先 >

山梨県サッカー協会 望月 一徳（もちづき かずのり）

TEL:055-267-8887 FAX : 055-267-8886

なお、講座当日は運営の都合で事務局への連絡が取れない場合がございます。遅刻、欠席等のある場合は、可能な限り前日までに予めご連絡いただきますようお願いいたします。

◆ 講座概要

Session 1 ビジョン



どのような組織にとっても、明確な将来のビジョンを持つことは非常に重要なことです。将来のビジョンがあるからこそ、現状の改善があります。そして、将来のビジョンに向かっていくプロセスこそ、マネジメントそのものです。自分たちスポーツ組織が、将来、どのようにありたいのか。この講座では、そういったことを、皆さん一人ひとりに考えて頂きます。自身で明確な将来のビジョンを持つことが、自立したマネジャーとしての第一歩です。将来のビジョンがあるからこそ、今後、なすべきことが見えてきます。そして、ビジョンを実現するために、今足りないものは、自身で創り上げていくのです。それが、自立したマネジャーの仕事です。

Session 2 環境分析



スポーツをより身近にすることで、人々が幸せになれる環境を作り上げる。JFAにはこのような思いがあり、皆様にこのSMCでマネジメントを学んで頂きたいと考えています。この講座では、自身の思いとは別に、今日のスポーツをとりまく社会を様々な観点から考えて頂きます。今、自分たちをとりまく社会が必要としていること、そうしたことを的確に捉えることで、組織のマネジャーとして、今後なすべきことがきっと見えてきます。人々が幸せになれる環境を作り上げたい。ですから私たちは人々を知る必要があります。こうして外部環境を分析し、改めて、先に描いたビジョンを再考します。

Session 3 コミュニティデザイン



地域に根差したクラブづくり—— 全ての指導者、マネージャーが追い求めるスポーツクラブの理想像。人々の結びつきを創造するという事は、他者との関係が希薄化している現代において、クラブに求められる大きな要素の一つと言えるでしょう。しかしながら、一言に「人と人をつなぐ」と言っても、もはや「立派なハコモノがある」だけでは人は集まりません。地域の人々のつながりを創造するために必要なものは何か。本講座では、地域のクラブやスポーツ団体で活躍されている皆さまとともに、「人と人がつながる仕組みづくり」について、チームビルディングのプロセス等を通じて、コミュニティを「デザインする」ことについて、考えたいと思います。

Session 4 SWOT



この講座では、SWOTという枠組みを通じて、自身（自分の組織）を分析します。SWOTのSは自身にとっての「強み」を示し、Wは「弱み」、Oは「機会」、Tは「脅威」を表します。この4つの観点から分析を行うことで、自分自身のおかれた環境が見えてきます。それにより、きっと先に描いた将来のビジョンも違うものになるはずです。将来のビジョンを描く際、もちろん自分の思いも重要ですが、自分の客観的な分析も不可欠です。ビジョンは仲間と共に具現して行きたいものです。独り善がりなビジョンでは、きっと具現は難しいでしょう。客観的な自社分析に基づく、その延長としてのビジョンであることが望まれるわけです。

Session 5 行動計画



これまでの講座で、はじめに描いたビジョンを様々な観点から見直してきました。この講座では、先に描いた将来のビジョンを具現するプロセスをより鮮明な形にして頂くために、今の自分が「やりたいこと（Will）」、「できること（Can）」、「しなければいけないこと（Must）」という観点から考えて頂きます。私たちは限られた資源の中で生きます。例えば、サッカーをしたければ仲間やボールやグラウンドが必要ですが、それらは常に無限にあるものではありません。自身に与えられた資源を有効に活用し、さらには自身を持つ資源を、自らの行動により増やしていくことが求められるのです。

Session 6 目標管理



この講座では、これまで描いてきたビジョンの具現に向けて、皆さんがそこに到る道、アクションプランを考えます。漠然と描いた将来のビジョンも、このように年次ごとのアクションプランに落とし込むことで、より鮮明になります。今からやらなくてはならないこと、数年後には、こうなっていて、その時にこうするなど。ここで描いたアクションプランは、マネジャーとしての有効な目標管理ツールになります。同時にそれは、将来に向けた道（プロセス）のイメージであり、時間軸を伴ったより鮮明なビジョンそのものです。ビジョンの具現、後はあなた自身の取り組み次第です。自立したマネジャーとして、組織を率い、掲げたビジョンを具現して下さい。